

# 予防接種を受けましょう

- ❖ 生後6ヵ月頃まではお母さんからの免疫がありますが、免疫力は徐々に減っていきます。その後は赤ちゃんが自分で免疫をつくり、病気を予防しなければなりません。
- ❖ 赤ちゃんが病気にかからない・かかった時の重症化を防ぐ・周りの家族にうつさないためにも予防接種を受けることが大切です。
- ❖ 白老町では、定期予防接種を無料でおこないます。**(完全事前予約制です)**
- ❖ スケジュールや予診票などは、新生児訪問や乳児健診で個別にご案内しています。予約日の変更などありましたら、下記までご連絡ください。
- ❖ 各ワクチンの接種時期は、感染症にかかりやすい年齢等をもとに決められています。お子さんの体調を整え、望ましい期間内に接種しましょう。

## 【転入されてきた方】

前住所地の予診票は使用できません。予防接種スケジュールや予診票に関してご案内しますので、下記問合せ先へご連絡ください。また、いきいき4・6の窓口に来所される際は、母子手帳をご持参ください。

## 【町外で接種する方（里帰り出産などの理由により）】

白老町から滞在先の市町村へ“予防接種依頼書”の手続きが必要となります。下記問合せ先へ事前にご相談ください。

● 問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎82-5541

## 予防接種の望ましい対象年齢表

	2ヵ月 3ヵ月 6ヵ月 9ヶ月 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 6歳 7歳							接種回数	接種のポイント・注意事項	
	接種開始時期									
定期接種	ロタウイルス (ロタリックス)	生後6週から生後24週(6ヵ月)まで		1回目は、生後14週6日まで。経口ワクチンです				2回	生後6週間から開始し、4週間以上の間隔で2回接種します。生後24週までに完了しましょう。	
	Hib (ヒブ) b型インフルエンザ 菌ワクチン	接種開始月齢2ヵ月以上 7ヵ月未満		追加接種は初回終了後7ヵ月～13ヶ月の間で行いましょう				4回	初回3回を4～8週間隔で接種、初回終了後7～13ヶ月後に1回接種です。	
	小児科用肺炎球菌 ワクチン	接種開始月齢2ヶ月以上7ヵ月未満		追加接種は1歳～1歳3ヵ月の間で行いましょう				4回	初回3回を4週以上の間隔で1歳前までに、初回完了から60日以上あけて追加接種を1歳から1歳3ヵ月までに！	
	B型肝炎	接種開始月齢2ヵ月以上で3回目を1歳までに終了させます。						3回	初回接種2回を4週以上あけて接種し、1回目の接種から20～24週間後に3回目を接種します。	
	4種混合(百日咳、破傷風、ジフテリア、ポリオ)	1期	接種開始月齢3ヶ月以上11ヵ月未満						4回	初回3回を3～8週間隔で接種、初回終了後、1年の間隔をあけて4回目の接種をします。接種間隔を守りましょう。
	2種混合	2期			小学6年生になったら接種しましょう				1回	小学6年生でジフテリアと破傷風の2種混合を実施(1期の接種歴が必要になります)
	BCG								1回	生後5～8ヵ月になるまでの間に接種します。
	水ぼうそう				生後12ヵ月以上15ヵ月未満				2回	1回目と2回目の間隔は、3～12ヵ月まであけます。感染力が非常に強い病気です。
	MR(麻しん風しん混合)	1期			生後12ヵ月以上15ヵ月未満				1回	満1歳になったら早めに接種しましょう。
		2期			幼稚園・保育園年長児になったら					小学校就学前の1年間に接種しましょう。
	日本脳炎	1期			3歳～4歳に達するまで				3回	6～28日間隔で2回接種。概ね1年あけて3回目を接種します。
		2期			9歳になったら接種しましょう				1回	9歳から10歳までの間に4回目を接種します。
任意	おたふくかぜ				12ヵ月以上から接種できます				2回	満1歳と小学校就学前の計2回の接種をお勧めします。 <b>(有料です)</b>

※定期接種は、今後変更となる場合があります。最新情報は、広報で周知しますのでご確認ください。

## 実施医療機関：白老町立病院（小児科）

- 毎週火曜日（※ 緊急時の対応を考慮し、翌日が休診の場合はお休みです）
- 受付時間 13時15分～13時30分